

# 生涯学習関連施設 業務評価シート

施設名/足立区竹の塚地域学習センター

【評価対象年度】令和3年度 【自己評価】令和4年4月17日 【評価委員会】令和4年8月16日  
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点  
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

| 大項目  | 中項目   | 確認項目   | 評価点×2   |   |                     |     |                     |
|--|---|--|---|---|---------------------|-----|---------------------|
| 1<br>管理状況  | A 適切な管理の履行  | 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか(評価点×2)                  | 指定管理者   | 担当課   | 評価委員会               |     |                     |
|  |   | 1 施設運営業務等が適正に実施されている<br>◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など  | 5.0<br>(×2)   | 5.0<br>(×2)   | 23.2<br><br>(満点30点) |     |                     |
|  |   | 2 職員の勤務状況・体制が適切である<br>◆適正な人員配置 など                | 3.0<br>(×2)   | 3.0<br>(×2)   |                     |     |                     |
|  |   | 3 人材育成の取り組み(意識、待遇の向上)<br>◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など | 5.0<br>(×2)   | 4.0<br>(×2)   |                     |     |                     |
|  |   | 指定管理者者記入欄  | 【アピールポイント】昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策のための利用制限や感染予防対策へのご協力の案内など、竹の塚地域学習センターの利用に則したガイドラインをもとに各利用者へきちんと案内を行い、利用者への理解を得ながら運営に務めた。また、より一層のサービス向上のために強化研修を開始し、施設案内や窓口対応に加え、ホール事業での接客強化を行った。                 |   |                     |     |                     |
|  |   | 指定管理者者記入欄  | 【改善すべき点・課題等】新型コロナウイルスの影響はまだ続くことから、ガイドラインやチェックシートの見直しを常に行いながら、利用者の方へ案内をしていく必要がある。ただし、ガイドラインやチェックシートは利用者の方へのご案内だけが目的ではなく、施設利用について理解していただきながら、利用者と協力して感染予防対策を行っていくことであるため、職員と利用者がしっかりと話し合っていくことが必要である。 |   |                     |     |                     |
|  |   | 区記入欄   | 【特記事項】新型コロナウイルス感染症予防対策として、ホール利用者と事前に打ち合わせを重ね、利用制限がある中で、クレームが起こらず協力ができた。また、ホールという施設特性を生かしたレセプション、コンシェルジュといった2つの役割に分けた研修を行い、接客・接客サービスの強化をし、ホールの魅力向上へ努めた。  |   |                     |     |                     |
|  |   | 評価委員会記入欄   | 【評価すべき点】種々の工夫を加え、積極的な管理運営を行っている。レセプションやコンシェルジュに求められるものは、施設職員全員に求められるものと評価する。<br>【改善すべき点】<br>【その他注意点】  |   |                     |     |                     |
|  |   | B 安全性の確保   | B 安全性の確保  | 施設の安全性は確保されているか   | 指定管理者               | 担当課 | 評価委員会               |
|  |   |  |   | 1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している<br>◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など | 3.0                 | 3.0 | 12.9<br><br>(満点20点) |
| 2 施設・設備の経年劣化に対応している<br>◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など                                     | 5.0   |  |   | 4.0   |                     |     |                     |
| 3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている<br>◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など                 | 3.0   |  |   | 3.0   |                     |     |                     |
| 4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている<br>◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理<br>マニュアルの策定と周知 など | 4.0   |  |   | 3.0   |                     |     |                     |
| 指定管理者者記入欄  | 【アピールポイント】竹の塚センターは竣工から40年以上経っており、施設の老朽化が激しく、令和3年の4月には空調機のドレン管が詰まり、1階天井から水漏れが起きた。この事故をひとつのきっかけとして、設備担当など一部の職員だけが把握するのではなく、センター・図書館の全職員が施設の懸念箇所を確認し、巡回時に日々の状況を把握・共有するための施設懸念箇所チェックシートを作成した。また、懸念箇所の情報については毎月実施する竹の塚センター全館合同会議で情報共有を行っている。 |  |   |   |                     |     |                     |
| 指定管理者者記入欄  | 【改善すべき点・課題等】直ちに修繕を行うことができない懸念箇所が複数あり、また設備についても故障時に部品の供給が難しい部分も多々出てきているため、更新を行う必要がある。こうした修繕等の工事を行う際には、利用者に影響を及ぼす可能性が高いため、区担当者と相談しながら、優先順位をつけ、計画的に行っていく必要がある。   |  |   |   |                     |     |                     |
| 区記入欄   | 【特記事項】施設の老朽化が原因の事故をきっかけとして、設備職員だけでなく図書館職員を含めた全職員が施設の懸念箇所を目視確認・把握できる独自のリストを作成し、情報共有をすることで、事故を未然に防いだ。また、竹の塚センター全5部署で行う予定であった不審者侵入想定避難訓練は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となってしまった。来年度に実施してほしい。   |  |   |   |                     |     |                     |
| 評価委員会記入欄   | 【評価すべき点】経年劣化への対応には若干苦勞していることが伺えるが、全体として安全性は十分に確保されている。<br>【改善すべき点】経年劣化箇所への対応はより計画的に行ってほしい。<br>【その他注意点】  |  |   |   |                     |     |                     |

|                       | 個人情報保護、各種法令等は遵守されているか   | 評価点  |     |                    |
|-----------------------|---|--|-----|--------------------|
|                       |   | 指定管理者  | 担当課 | 評価委員               |
| C 法令等の遵守<br>(※倫理性も含む) | 1 個人情報保護の取り組み<br>◆内部規定の策定、研修の実施 など  | 3.0  | 3.0 | 9.0<br><br>(満点15点) |
|                       | 2 個人情報事故への対応<br>◆個人情報に関する事故が発生しなかったか  | 3.0  | 3.0 |                    |
|                       | 3 各種法令等の遵守<br>◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか                                       | 3.0  | 3.0 |                    |
|                       | 指定管理者記入欄  | 【アピールポイント】個人情報保護への取り組みとしては、研修と確認テストを行っている。事務所等で個人情報が記載された書類の取り扱いについては、鍵のかかるキャビネットに集約しており、電話等でメモ書きに書き留めたものはすぐにシュレッダーすることを徹底している。また、講座等の名簿などは受付終了後はデータ化し、原本はシュレッダーすることを徹底し、紛失防止に努めている。 |     |                    |
|                       | 区記入欄  | 【改善すべき点・課題等】4階ホールでの事業についてはチケット制にしたため、名簿を持ち出す必要はなくなったが、3階学習室等での事業についてはまだ名簿が必要である。今後、名簿を持ち出す必要がないように工夫できないか検討していく。   |     |                    |
| 評価委員記入欄               | 【特記事項】問題なく取り組んでいる。  |  |     |                    |
|                       |   | 【評価すべき点】法令等は概ね適切に遵守されている。<br>【改善すべき点】学習室等の紙ベースの名簿の扱いによりいっそうの工夫が必要である。<br>【その他注意点】  |     |                    |
|                       | 適切な財務運営・財産管理が行われているか  | 評価点  |     |                    |
|                       |   | 指定管理者  | 担当課 | 評価委員               |
| D 適切な財務・財産管理          | 1 適正な財政状況及び経理処理を行っている<br>◆令和3年度収支 (6,902千円)<br>◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など | 3.0  | 3.0 | 3.0<br><br>(満点5点)  |
|                       | 指定管理者記入欄  | 【アピールポイント】施設・講座収入や小口現金など必ず職員が2人1組のダブルチェックを行っている。また、経理担当を配置し、全体の確認を行うとともに、最終的に責任者がチェックを行うことで、ミスが起こらないようにしている。   |     |                    |
|                       | 区記入欄  | 【改善すべき点・課題等】今年度も引き続き新型コロナウイルスの影響が続き、講座の中止やオンラインへの切り替えなどが相次いだ。加えて物品・設備等の購入についても半導体の供給不足などの影響により、当初予定していた時期の設置ができなかった。今後もすべて予測することは難しいものの、ある程度の予想を立てていく必要がある。                          |     |                    |
|                       | 評価委員記入欄   | 【特記事項】問題なく取り組んでいる。   |     |                    |
|                       |   | 【評価すべき点】財務管理は適切であり、収支状況も問題ない。<br>【改善すべき点】困難ではあるが、物品購入の的確な予測を期待したい。<br>【その他注意点】   |     |                    |

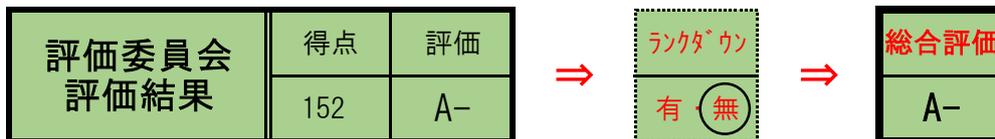
| 大項目           | 中項目  | 確認項目                             |  |                                   |  |                     |      |                     |
|---------------|--|----------------------------------|--|-----------------------------------|--|---------------------|------|---------------------|
| 2<br>事業<br>効果 | A 学習事業の取り組み  | <b>仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか</b> |  | 評価点                               |  |                     |      |                     |
|               |  |                                  | 指定管理者  | 担当課                               | 評価委員   |                     |      |                     |
|               |  | 1                                | 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等）<br>◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など  | 5.0                               | 4.0  | 19.2<br><br>(満点20点) |      |                     |
|               |  | 2                                | A型事業（基本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果<br>◆A型事業の企画・実施・成果  | 4.0                               | 5.0  |                     |      |                     |
|               |  | 3                                | B型事業（重点事業）の企画・実施・成果<br>◆B型事業の企画・実施・成果  | 3.0                               | 5.0  |                     |      |                     |
|               |  | 4                                | C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果<br>◆C型事業の企画・実施・成果  | 4.0                               | 5.0  |                     |      |                     |
|               |  | 指定管理者記入欄                         | 【アピールポイント】今年度、新たな試みとして「ヤングケアラーシンポジウム」の実施を行った。地域学習センター初のヤングケアラーに関するシンポジウムであり、またソーシャルメディアによる動画配信で実施したことから総数にして約1,500名の方々に見ていただくことができた。また、昨年度に初開催した区内全中学校対象の「中学校定期演劇発表会」を今年度も実施することができた。昨年度はコロナの影響により、1校だけの参加だったが、今年度は5校が参加し、観覧者134名となった。観覧者は他校生徒や保護者などに限られたため、来年度は当初の予定であった10校の参加、一般公開を目指していく。 |                                   |  |                     |      |                     |
|               |  | 指定管理者記入欄                         | 【改善すべき点・課題等】今回は、ヤングケアラーが題材のシンポジウムであったが今後は他の題材でも考えていきたい。今回は地域で活動する団体と協創で事業を実施できたことが一番の成果であったと考えているため、今後も地域で活動する団体・施設・個人とつながり、センターの取り組みと合致しているものに関しては積極的に連携し、地域課題をテーマとした事業を実施していきたい。   |                                   |  |                     |      |                     |
|               |  | 区記入欄                             | 【特記事項】項目2～4については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。「ヤングケアラーシンポジウム」を緊急事態宣言が延長したことから、ホールでの対面型からオンラインでのライブ配信へ切り替え、多くの方が地域課題に触れる機会を提供した。また、講座のオンデマンド配信を行うことにより、参加者が継続して学ぶ機会を提供した。   |                                   |  |                     |      |                     |
|               |  | 評価委員記入欄                          | 【評価すべき点】ヤングケアラーシンポジウムなど、積極的な工夫の成果があがっていることを評価したい。ホールの魅力向上は重要であり、期待したい。<br>【改善すべき点】<br>【その他注意点】   |                                   |  |                     |      |                     |
|               |  | B 学習支援の取り組み                      | B 学習支援の取り組み  | <b>施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか</b> |  | 評価点                 |      |                     |
|               |  |                                  |  |                                   | 指定管理者  | 担当課                 | 評価委員 |                     |
|               |  |                                  |  | 1                                 | 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果<br>◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など | 5.0                 | 5.0  | 12.8<br><br>(満点15点) |
|               |  |                                  |  | 2                                 | 区内施設、団体との連携<br>◆地域団体、区内施設との連携 など                               | 4.0                 | 5.0  |                     |
|               |  |                                  |  | 3                                 | 地域特性の配慮、人材の活用<br>◆区内人材活用、地域との連携 など                             | 1.0                 | 3.0  |                     |
| 指定管理者記入欄      | 【アピールポイント】近隣にある母子生活支援施設ポルテあすなるにアウトリーチを続けていたことがきっかけで、いくつかの地域活動団体と知り合うことができ、連携して事業を実施することができた。また、コロナ禍では、会員数の減少による登録団体の解散が相次いだため、各団体への相談やアドバイスを積極的に行い、会員数増加へのサポートを強化した。結果的には会員数増員につながり、新設の団体やクラスもできた。 |                                  |  |                                   |  |                     |      |                     |
| 指定管理者記入欄      | 【改善すべき点・課題等】コロナ禍において、アウトリーチなどなかなか外に出ることができないため地域とのつながりをどう開拓していくかを検討していく必要がある。また、登録団体のサポート強化を継続するとともに、登録団体にこだわらず施設利用者を増やしていくために、事業や施設環境を整えPRを行っていくことで、まずは施設を知ってもらうことから始めていく。                        |                                  |  |                                   |  |                     |      |                     |
| 区記入欄          | 【特記事項】項目2、3については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。サークル体験講座の実施・サポートを行い、サークルの新規加入者の増加に努め、活動継続のサポートを行うことができた。また、ポルテあすなるへの継続的なアウトリーチによって、様々な地域活動団体とつながり、事業を実施までできたことは評価できる。                          |                                  |  |                                   |  |                     |      |                     |
| 評価委員記入欄       | 【評価すべき点】アウトリーチをきっかけに地域活動団体とのコラボが実現し、利用者増につながった。登録団体へのサポートは施設の基本的役割である。今後も継続することを期待する。<br>【改善すべき点】<br>【その他注意点】  |                                  |  |                                   |  |                     |      |                     |

| 仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか         |          | 評価点  |     |      |                 |
|------------------------------------|----------|--|-----|------|-----------------|
|                                    |          | 指定管理者  | 担当課 | 評価委員 |                 |
| C 図書館事業の取り組み                       | 1        | 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果<br>◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など   | 5.0 | 5.0  | 10.0<br>(満点10点) |
|                                    | 2        | 読書推進活動の企画・実施・成果<br>◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など  | 5.0 | 5.0  |                 |
|                                    | 指定管理者記入欄 | <p>【アピールポイント】 感染対策に加え書籍消毒機を導入し、一つの安心材料とした。介護情報コーナーでは、地域包括ケア推進課や包括支援センターと連携してイベントに参加しブックリストを作成配布。がん情報コーナーでも国立がん研究センターのイベントに参加し巡回展を実施。あだち子ども支援ネットと連携した「ヤングケアラーシンポジウム」は反響が大きく、当事者や支援者と共にブックリストを作成、特集展開した。ショーケース展示により来館者増に寄与した。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 コロナ禍で中止となった新たな連携先との事業を改善しながら来年度実施し、また地域との連携をさらに進めていきたい。</p>  |     |      |                 |
|                                    | 区記入欄     | <p>【特記事項】 ショーケース展示や連携事業のPR活動を積極的に行い、新聞社からの取材も受けている。また、国立がん研究センターの「かわら版」に当館の活動が掲載されるなど、広報に注力することで、特集コーナーの利用者数及び来館者数の増につながっている点を評価する。</p>  |     |      |                 |
|                                    | 評価委員記入欄  | <p>【評価すべき点】 夏休みの図書館利用の促進や秋の読書週間イベントなどにより、児童の継続的な来館につながっており、成果を上げている。また、課題解決に貢献する介護コーナーやがんコーナーの取り組みについても評価できる。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>  |     |      |                 |
| 適切な利用状況となっているか<br>(環境の変化など外部要因を考慮) |          | 評価点  |     |      |                 |
|                                    |          | 指定管理者  | 担当課 | 評価委員 |                 |
| D 利用の状況                            | 1        | 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している<br>◆利用率の基準値・目標値超<br>利用率基準値/学習施設60%、ホール70%<br>目標値/前指定管理期間5カ年平均<br>学習施設76.4%、ホール53.8%  | 1.0 | 3.0  | 6.0<br>(満点10点)  |
|                                    | 2        | 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している<br>◆利用者数・貸出冊数の基準値超<br>利用人数 (135,181人) ※基準値/116,644人<br>貸出冊数 (228,421冊) ※基準値/184,635冊  | 3.0 | 3.0  |                 |
|                                    | 指定管理者記入欄 | <p>【アピールポイント】 (センター) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用に制限がある中で、利用者への理解・共感を高めていくとともに、施設利用を諦めるのではなく、制限の中でどう工夫をして利用していただけるのかなど提案や相談を行った。また、ホールなどの利用人数が多い施設に関しては、団体ごとに感染対策等の打ち合わせを行い、使用後の施設消毒も協力し合いながら実施することができた。</p> <p>(図書館) 各利用増加の為次のような対策を実施。①利用人数…「ヤングケアラーシンポジウム」開催、ショーケースを利用した各種展示、認知症特集棚、国立がん研究センター巡回展示、各種イベント、3分野連携事業開催、広報。②貸出冊数…15以上の特集コーナー、16種類のコンプリートカード、パスファインダー、各種イベント、出張おはなし会実施。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 (センター) 新型コロナウイルスの影響はまだ続いてはいるが、施設利用については増加傾向にある。制限は緩和されたが、引き続き感染対策を行いながら、次に利用する方のために消毒をしっかりと行うなど、みんなが利用する施設だという意識を向上させ、利用者がお互いに配慮できる気持ちを保っていく必要がある。</p> <p>(図書館) コロナ禍で中止になったイベントの実施が課題である。オンラインでの開催など工夫しながら少しでも多くのイベントを実施し、利用人数や貸出冊数をコロナ禍以前に近づけたい。</p> |     |      |                 |
|                                    | 区記入欄     | <p>【特記事項】 項目1については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。項目2について、利用者、貸出冊数ともに基準値を達成した点を評価する。</p>   |     |      |                 |
|                                    | 評価委員記入欄  | <p>【評価すべき点】 コロナの状況下ではあったが、利用率は少しずつ回復の傾向にある。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>  |     |      |                 |

|                             |  | 3分野連携事業を計画通り実施しているか  | 評価点   |     |                 |
|-----------------------------|--|--|-------|-----|-----------------|
|                             |  |  | 指定管理者 | 担当課 | 評価委員            |
| E 3分野<br>連携事業               | 指定管理者<br>記入欄   | 1 3分野連携事業が適正に実施されている<br>◆「関心喚起」「行動生起」「習慣化」の3種のプログラムの実施<br>◆動機づけのための情報発信（プッシュ型情報発信）をしているか など  | 4.0   | 4.0 | 4.0<br>(満点5点)   |
|                             | 指定管理者<br>記入欄   | 【アピールポイント】新型コロナウイルスの影響により、強化月間である8～12月の前半部分は中止となったが、事業については参加者の方から好評を得られた。また、読書からスポーツに関して、読書層へのアプローチを行うために図書館事業がきっかけとなるが、竹の塚図書館のスペースが少ないため、ホールロビーを利用して行った。また、プッシュ通知を行うためのLINE登録や事業参加など、当日利用されている方に積極的にご案内を行うことで、参加や登録に結びついた。 |       |     |                 |
|                             | 指定管理者<br>記入欄   | 【改善すべき点・課題等】スペースの都合により図書館内での事業実施が困難なため、図書館利用者に事業の様子を見ていただく機会を得られずアピールが難しい。PRの工夫とともに、積極的にお声掛けを行っていく必要がある。また、ホールロビーで行うおはなし会+ストレッチも動線を見直し、次の行動生起にあたるプログラムに参加しやすいように工夫を行っていく必要がある。   |       |     |                 |
|                             | 区記入欄   | 【特記事項】項目1については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。   |       |     |                 |
|                             | 評価委員<br>記入欄  | 【評価すべき点】3分野連携事業の趣旨に則って企画が適正に実施されている。<br>【改善すべき点】より上位のステップへの移行を計画的に行ってほしい。<br>【その他注意点】  |       |     |                 |
|                             |  | 5カ年計画どおりに事業を実施し、計画通りの成果があったか。(評価点×3)   | 評価点×3 |     |                 |
| F 主要<br>事業の企<br>画・実<br>施・成果 | 指定管理者<br>記入欄   | 1 主要事業の実施<br>◆アプローチ方法が効果的であるか  |       |     | 19.2<br>(満点30点) |
|                             | 指定管理者<br>記入欄   | 2 主要事業の成果<br>◆当該年度の達成目標を達成しているか  |       |     |                 |
|                             | 指定管理者<br>記入欄   | 【アピールポイント】今年度は、新型コロナウイルスの影響により、予定通り進行することが難しかったが、まずは登録団体連合会へ竹の塚運営協議会の趣旨説明を行い、賛同していただき、実施への協力について了承を得られた。また、その他団体へも説明を行ったが、おおむね賛同を得ることができた。中学校定期演劇発表会や竹の塚音楽フェスティバルに向けての取り組みについても、実施はできなかったものの来年度に向けての準備は行うことができた。             |       |     |                 |
|                             | 指定管理者<br>記入欄   | 【改善すべき点・課題等】できる範囲の中で下準備を進めてきたが、新型コロナウイルスの影響により、来年度にずれ込む部分も多々ある。来年度もコロナ禍は続くが、状況を鑑みながら、積極的に実施していく。ただし、参加される方たちには趣旨をきちんと伝える必要があるため、慌てずに一つ一つしっかりと取り組んでいく。  |       |     |                 |
|                             | 区記入欄   | 【特記事項】   |       |     |                 |
| 評価委員<br>記入欄                 | 【評価すべき点】コロナの状況下でできる範囲での企画、調整を行った。<br>【改善すべき点】<br>【その他注意点】コロナ収束後の展開に期待する。 |  |       |     |                 |

| 利用者の満足を得られているか（評価点×2）  |  | 評価点×2  |                   |                   |
|------------------------|--|--|-------------------|-------------------|
|                        |  | 指定管理者  | 担当課               | 評価委員              |
| G 利用者の満足度（アンケート調査等による） | 1 運営満足度<br>◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ  | /  | 4.0<br>(×2)       | 33.0              |
|                        | 2 施設・設備満足度<br>◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など  |  | 5.0<br>(×2)       |                   |
|                        | 3 事業満足度<br>◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など   |  | 4.0<br>(×2)       |                   |
|                        | 4 利用効果<br>◆センターでの活動効果、意欲の向上 など   |  | 4.0<br>(×2)       |                   |
|                        | 指定管理者者記入欄  | 【アピールポイント】昨年度に引き続き、施設利用についてのガイドラインやチェックシートなどによる統一した案内を行い、感染防止対策への理解・共感に努めたことが接客への高評価につながったと感じている。また、今年度は特に利用団体から施設利用、団体の会員減少、団体の設立・解散についてなどの相談が多く、職員が提案や団体同士の話し合いの仲介を行うなど積極的なサポートに努めた。<br>【改善すべき点・課題等】施設利用率が高いため施設予約が取れないという苦情や要望が以前から挙がっている。施設数には限りがあるため、センターの調整だけでは間に合わない場合も多々ある。事業のオンライン化などで施設を圧迫しないようにしながら、団体へ譲り合いなど、施設利用についての理解を深めていく必要がある。 |                   |                   |
| 区記入欄                   | 【特記事項】   |  |                   |                   |
| 評価委員記入欄                | 【評価すべき点】利用者アンケートでは、センター、図書館とも「満足」の回答が多い。「苦情」「要望」はごく少ない。<br>【改善すべき点】<br>【その他注意点】利用者のアンケートベースであるが、男女利用差の割合が大きいに思われる。男性の割合をもう少し高めることを考えても良いのではないか。              |  |                   |                   |
| 合計点                    |  | 97.0<br>(満点130点)   | 135.0<br>(満点170点) | 152.3<br>(満点200点) |
| 特記事項（評価委員会による総合評価を記入）  | 概ね適切に運営されている。利用者からも好評を得ている。建物の古さも活用し、ホールの雰囲気向上に取り組んでいる。事業については地域団体や施設と連携し「ヤングケアラースンポジウム」を行う等、区民が身近な場所で社会課題について学ぶ機会を提供していることを評価する。しかし、学習施設、ホール利用回復が遅いように思われる。 |  |                   |                   |

### 【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。  
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

### ＜評価委員会評価基準＞

| 評点   |      | 評価基準   |                  |                  |                  |                  |                  |        |
|------|------|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|
| 満点   | 標準点  | 75%以上  |                  |                  | ～                |                  |                  | 54%以下  |
|      |      | A+     | A                | A-               | B+               | B                | B-               | C      |
| 200点 | 120点 | 180点以上 | 167点以上<br>179点以下 | 150点以上<br>166点以下 | 134点以上<br>149点以下 | 119点以上<br>133点以下 | 109点以上<br>118点以下 | 108点以下 |
| 得点率  |      | 90%以上  | ～                | 83%以下            | 67%以上            | ～                | 59%以下            | 54%以下  |

※「標準点」・・・評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。  
※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。